



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月25日

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
 コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 茂樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上村 雄一

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	42,872	3.6	1,940	2.3	2,084	9.1	1,405	14.5
29年3月期第3四半期	41,375	3.9	1,986	36.5	1,910	38.2	1,227	40.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,552百万円 (20.6%) 29年3月期第3四半期 1,287百万円 (36.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	44.14	
29年3月期第3四半期	38.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	77,834	37,534	48.2
29年3月期	78,981	36,460	46.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 37,490百万円 29年3月期 36,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	1.8	3,500	0.1	3,500	1.7	2,400	3.5	75.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	31,850,000 株	29年3月期	31,850,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	16,235 株	29年3月期	16,170 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	31,833,770 株	29年3月期3Q	31,833,830 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）における我が国経済は、政府による経済政策などにより緩やかな回復基調が続くものの、米国の政策運営や欧州の政治情勢への懸念および東アジアの地政学的リスクの高まりなど、世界経済の不確実性により、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は42,872百万円（前年同四半期比3.6%増）となり、利益面におきましては、営業利益は1,940百万円（前年同四半期比2.3%減）、経常利益は2,084百万円（前年同四半期比9.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,405百万円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

機関販売台数およびメンテナンス関連売上の減少があったものの、主力の発電用補機関を中心とした大型機関比率の増加や円安の効果により、売上高は35,109百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益は3,972百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

ロ) 陸用機関関連

販売物件は大型化したものの、メンテナンス関連の売上が減少したことなどにより、売上高は5,037百万円（前年同四半期比28.8%増）、セグメント損失は299百万円（前年同四半期は145百万円のセグメント利益）となりました。

従いまして、当部門の売上高は40,147百万円（前年同四半期比3.5%増）、セグメント利益は3,672百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の増加により、売上高、セグメント利益とも増加となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも減少となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微減となりました。

ニ) 精密部品関連

精密部品関連に関しましては、売上高は微増し、セグメント利益は減少となりました。

従いまして、当部門の売上高は2,725百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益は281百万円（前年同四半期比16.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、2,983百万円減少となりました。一方で、たな卸資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、318百万円増加となりました。また、有形固定資産につきましても1,809百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、1,146百万円減少し、77,834百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ、843百万円減少となりました。また、短期借入金と長期借入金の合計は、約定返済等により、397百万円減少となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、2,220百万円減少し、40,300百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が927百万円増加となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,073百万円増加し、37,534百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月16日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,302	24,469
受取手形及び売掛金	15,791	12,807
たな卸資産	12,426	12,745
繰延税金資産	1,852	1,584
その他	1,645	1,348
貸倒引当金	△75	△23
流動資産合計	55,942	52,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,818	7,201
機械装置及び運搬具（純額）	4,045	3,561
土地	5,054	5,047
建設仮勘定	1,643	3,683
その他（純額）	1,001	879
有形固定資産合計	18,563	20,372
無形固定資産	1,026	1,109
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094	1,128
長期貸付金	2	1
繰延税金資産	1,846	1,832
その他	520	510
貸倒引当金	△13	△53
投資その他の資産合計	3,449	3,419
固定資産合計	23,039	24,902
資産合計	78,981	77,834
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,398	6,794
電子記録債務	5,063	4,824
短期借入金	3,991	4,251
リース債務	381	422
未払法人税等	773	194
賞与引当金	684	239
役員賞与引当金	66	49
未払費用	2,378	2,528
その他	2,745	2,701
流動負債合計	23,483	22,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
固定負債		
長期借入金	8,686	8,029
リース債務	824	902
役員退職慰労引当金	473	434
退職給付に係る負債	6,379	6,348
資産除去債務	165	167
その他	2,509	2,412
固定負債合計	19,037	18,293
負債合計	42,521	40,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,190	2,191
利益剰余金	32,101	33,028
自己株式	△10	△10
株主資本合計	36,716	37,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	248	303
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	6	24
退職給付に係る調整累計額	△550	△480
その他の包括利益累計額合計	△301	△153
非支配株主持分	45	43
純資産合計	36,460	37,534
負債純資産合計	78,981	77,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	41,375	42,872
売上原価	31,431	32,996
売上総利益	9,943	9,875
販売費及び一般管理費		
販売費	6,038	5,922
一般管理費	1,918	2,013
販売費及び一般管理費合計	7,957	7,935
営業利益	1,986	1,940
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	16	38
業務受託料	59	105
貸倒引当金戻入額	1	16
雑収入	32	80
営業外収益合計	118	252
営業外費用		
支払利息	84	75
為替差損	99	11
雑損失	10	20
営業外費用合計	194	108
経常利益	1,910	2,084
特別利益		
固定資産売却益	0	0
国庫補助金	69	—
特別利益合計	69	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	39	12
その他	0	—
特別損失合計	39	12
税金等調整前四半期純利益	1,939	2,072
法人税、住民税及び事業税	380	444
法人税等調整額	330	224
法人税等合計	710	668
四半期純利益	1,229	1,404
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,227	1,405

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,229	1,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	54
繰延ヘッジ損益	△1	5
為替換算調整勘定	△17	17
退職給付に係る調整額	11	70
その他の包括利益合計	57	147
四半期包括利益	1,287	1,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,285	1,553
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	34,880	3,910	38,790	2,584	41,375	—	41,375
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	34,880	3,910	38,790	2,584	41,375	—	41,375
セグメント利益	3,423	145	3,568	336	3,905	△1,918	1,986

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	35,109	5,037	40,147	2,725	42,872	—	42,872
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	35,109	5,037	40,147	2,725	42,872	—	42,872
セグメント利益又は 損失(△)	3,972	△299	3,672	281	3,953	△2,013	1,940

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率	
				%
内燃機関部門	馬力			%
船用機関関連	1,024,710	35,109		0.7
陸用機関関連	65,595	5,037		28.8
その他の部門	—	2,244		6.8
合 計		42,391		3.7

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船用機関関連	721,915	32,224 (14,051)	0.6	1,394,679	28,612 (10,668)	△17.9
陸用機関関連	102,169	8,310 (777)	2.4	129,632	8,467 (469)	6.6
その他の部門	—	2,186 (—)	2.4	—	546 (—)	3.6
合 計		42,720 (14,828)	1.1		37,626 (11,138)	△13.2

(注) ①金額は、販売価格によっております。

② () 内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率	
					%
内燃機関部門	馬力		%		%
船用機関関連	1,024,710	35,109 (19,887)	56.6		0.7
陸用機関関連	65,595	5,037 (521)	10.3		28.8
その他の部門	—	2,725 (—)	—		5.5
合 計		42,872 (20,408)	47.6		3.6

(注) ① () 内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア (75.8%)、欧州 (15.0%)、中南米 (6.6%)、北米 (2.1%)、その他 (0.5%)

③「その他の部門」には精密部品関連 (1,174百万円)、産業機器関連 (1,069百万円) および不動産賃貸関連等 (481百万円) を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。